

プラッター取扱説明書

1 取付手順は次のとおりです。

- イ 刈払機の刃押さえ下を外して下さい。
- ロ プラッター本体に刃押さえ上をはめ、本体から出ているボルトで締めつけてセット完了です。
- ハ ナット式の場合は特殊ボルトナットで本体（ディスク押さえを含む）を刈払機に取り付けます。本体から出ているボルトにディスクスライダーをはめ込み六角レンチでボルトを固定しナットで締めつけてセット完了です。

2 運転手順は次のとおりです。

- イ ディスクスライダーからナイロンコードが2cm～2.5cm出ている事を確認して下さい。
- ロ エンジンを始動して下さい。エンジンの回転数は6,000～7,000が適当です。
- ハ ディスクスライダーの底を地面に押し当てて前後・左右に押し切りする要領で刈り取りして下さい。
- ニ ナイロンコードが磨耗して切れにくくなった場合は、エンジンを止め本体の取付ボルトまたはナットを約90°ほど緩めて下さい。ナイロンコードを手で引き出しディスクスライダーから2cm～2.5cm出た位置で、ボルトまたはナットで締め付けて下さい。出し過ぎた場合はケース上を左に回転すると収納します。
- ホ 畦草の刈り取りでは15～20分の目安で上記の作業が必要です。ナイロンコードは2m本体に収納していますので、1回のセットで15回ほど上記の作業が可能です。

3 ナイロンコード交換・収納の手順は次のとおりです。

- イ 取付ボルトまたはナットを緩め刈払機から外して本体のケース上に出ているナイロンコードを引き抜いて下さい。
- ロ ナイロンコードを2mに切りケース上の2つの穴より両先端を差し込みます。その際1mずつ均等にして下さい。
- ハ 上記のナイロンコード先端をケース下のコード取り出し金具に内側から外側に出るように差し込みます。コード全てを外側に出してください。
- ニ ケース上とケース下を合わせケース上を左に回転させ適当な長さになるまでコードを収納して下さい。
- ホ ディスク押さえ等の組み忘れに注意して取付ボルトまたはナットで刈払機にセットして下さい。
- ヘ ディスクスライダーの大きさに合わせナイロンコードの出の長さを調整して下さい。（2-ニの要領）

4 プラッターの主要諸元

| ディスクスライダー | 刈幅 | 適要エンジン | ローブ径 | コード先端部回転スピード | 本体質量 |
|-----------|-------|--------|--------|--------------|------|
| 200 | 250mm | 23cc～ | φ 3 mm | 206km/h | 150g |
| 250 | 300mm | 23cc～ | φ 3 mm | 296km/h | 175g |
| 300 | 350mm | 26cc～ | φ 3 mm | 403km/h | 268g |
| 350 | 400mm | 26cc～ | φ 3 mm | 527km/h | 425g |
| 400 | 450mm | 26cc～ | φ 3 mm | 667km/h | 522g |

※E/G回転数 7,000rpm/分

5 適合刈払機

刈払機の刃止め方式がボルト（8×1.25、7×1）式のタイプ、ナット（8×1.25）式のタイプ

取扱注意事項

- 1 ディスクスライダー本体を決して足などで押さえないで下さい。
- 2 コンクリート2次製品等に直接ディスクスライダーを当てないで下さい。ナイロンコードの磨耗につながります。
- 3 刈り取った草や小石等の飛散は少量ですが周辺の状況を確認して作業をして下さい。
- 4 背丈のある草は左右に草刈棒を振り2段切りをしますが、それ以外はディスクスライダーの底を地面に押し当てて押し切りをして下さい。
上記以外の使い方をしますと、能率の低下、疲労につながります。
- 5 作業中エンジンの回転が急に上がった時はナイロンコードの磨耗ですので、速やかにエンジンを止めコードを引き出して下さい。
- 6 ナイロンコードはφ3mmを使用して下さい。他のコードを使用すると能率の低下もしくは故障につながります。
- 7 草刈作業に適した服・靴を着用して安全な作業をお願いします。

★仕様については予告無く変更する事があります。